

早川千絵監督（『ルノワール』（25）監督）を特別講師に迎えた

中高生向け・11 日間の映画制作ワークショップ



こども映画教室[®] CCAJ 2025-2026

国際的映画教育プログラム

“Le Cinéma, Cent Ans de Jeunesse”

「映画、100 歳の青春」



参加者募集

詳しくは裏面へ

「映画、100 歳の青春（Le Cinéma, Cent Ans de Jeunesse）」は、これまで世界 23 か国以上のこどもたちが参加してきた、フランスの国際的映画教育プログラムです。今回で 31 年となる歴史あるプログラムで、2017 年に「こども映画教室[®]」は当時 14 か国目の参加国、そして初めて日本のコーディネーターとして、このプログラムに参加しました。

プログラムを監修するのはフランスの映画教育の第一人者であるアラン・ベルガラ氏。毎年、ベルガラ氏が 1 つのテーマを設定し、こどもたちはそのテーマにそった古今東西の名作を鑑賞し、短編作品を制作。最後にはドイツの上映会場に各国からこどもたちが一堂に会し、それぞれの作品を発表し合います。



CCAJ2024-2025 上映会「映画を我等に！」
Campus Nation - Université Sorbonne Nouvelle（ソルボンヌ・ヌーヴェル・パリ第3大学）にて

主催：一般社団法人こども映画教室[®]

協力：株式会社ダゲレオ出版

助成：子どもゆめ基金助成事業

（独立行政法人国立青少年教育振興機構）

※この活動では、団体広報や子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。撮影した写真や映像等は、広報用に HP や SNS、刊行物等に掲載することがあります。なお、子どもゆめ基金へ報告用に提出した個人情報（写真）は、「（独）国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。

世界のこどもたちが同じテーマで映画制作

こどもたちは、映画づくりをするなかで、初めて会った子たちと仲良くなり、議論し、夢中になってゼロから作品を作り上げていきます。映画づくりを通してこどもたちは日々変化していき、自信をつけ成長します。

世界中のあちこちで、言葉も文化も違うこどもたちが同じテーマのもと、半年をかけてじっくりと映画に向き合い制作した作品を6月のドイツ・ヴィースバーデンに持ち寄り、みんなの前で発表しあう「映画を我等に！」という上映会では、小学生から高校生までの約1000人のこどもたちが舞台に上がり、自分たちが制作した映画について語り、質問に答えます。こどもたちは他国の映画を食い入るように見つめ、我先に手を挙げて質問をします。主体的に上映会に参加する姿は感動的です。



特別講師は早川千絵監督
ワークショップ監修に諏訪敦彦監督！

このような稀有な体験を導くのは、最新作『ルノワール』が第78回カンヌ国際映画祭コンペティション部門に選出された早川千絵監督。ワークショップの監修には世界中の映画祭に引っ張りだこの諏訪敦彦監督。11日間という長い時間を共有し、ゼロから共に映画づくりをする仲間に出会えるめったにない機会です。

ぜひふるってご応募ください。

11日間で、CCAJからの課題を1～3までやり、そのあとに上映会に出品する本編を制作します。CCAJの特長として、映画制作と映画鑑賞（断片）を繰り返していきます。もちろんお話しづくり、撮影、編集すべてこどもたちが行います。



舞台挨拶@シネマテーク・フランセーズの様子

※2026年の上映会場は変更となります

6月初旬にドイツ・ヴィースバーデンで上映会が開催されます。
(日本からの参加は現時点で未定。参加は別料金、任意となります。)

特別講師 早川 千絵 (はやかわ ちえ)



映画監督。短編『ナイアガラ』が2014年カンヌ国際映画祭シネフォンダシオン部門入選、ぴあフィルムフェスティバルグランプリ。18年、是枝裕和監督が総合監修を務めたオムニバス映画『十年 Ten Years Japan』の一編『PLAN75』の監督・脚本を手がける。22年、長編第一作『PLAN 75』がカンヌ国際映画祭ある視点部門出品、カメラドール（新人監督賞）スペシャルメンションを授与される。25年、『ルノワール』が第78回カンヌ国際映画祭コンペティション部門に選出。2009年と2010年に「えいがのじかん子ども映画制作ワークショップ」にボランティアスタッフとして参加、「こども映画教室@SHIBUYA2021」ではメイキングを担当した。

活動日 10:30~17:30 (各日)

(計11日間)

※事前に参加確定者向けに
保護者向けにオンラインガイダンスを行う予定です
※2/28は上映会実施のため、19:30まで
※撮影のため終了時間が18時まで延長する等、
実施会場・進捗により、時間は前後する場合がございます。

2025年

1/10 (土) : 宿題考察、課題1制作・講評
11 (日)・12 (月祝) : 課題2制作・講評
24 (土)・25 (日) : 課題3制作・講評
2/14 (土)・15 (日) : 本編制作
21 (土)・22 (日)・23 (月祝) : 本編制作・編集作業・試写
28 (土) : 編集作業・上映会

参加費 55,000円 (税込)

※11日間通し。6月の上映会渡航費は含まない

会場 イメージフォーラム 3F「寺山修司」
(〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目10-2)

※会場は実施内容や撮影場所によって変更となる場合があります
※会場詳細は参加決定者にお伝えします

定員

12人
※応募者多数の場合、抽選
※全日程参加可能な方、優先

参加条件 中学生・高校生

<お申し込み方法>

以下URL or 右記QRコードのフォームより
必要事項を入力の上、お申し込みください。

<https://forms.gle/BCfMVZkcP657oHjZ6>

【募集締切】

2025年12月26日(金) 23:59まで

※締切日までに定員に達しない場合は、応募期間延長
※応募期間の延長についてはHP等でお知らせします



※作品発表会「映画を我等に！」に関して

2026年6月初旬(平日)に、ドイツ・ヴィースバーデンにて発表会「映画を我等に！」がごございます。日本からの参加については現時点で未定ですが、参加する場合は渡航費等はすべて参加者のご負担となります。

【問合せ先】

一般社団法人こども映画教室® : info.ccaj.kodomoeiga@gmail.com
担当：浅見 tel. 050-3188-1549
HP : <https://www.kodomoeiga.com>